
しんきん法人インターネットバンキングサービス

Windows11 の利用について

2022年2月24日

マイクロソフト社製 OS「Windows11」につきましては、ブラウザ「Microsoft Edge」にて動作確認作業が完了し、ご利用いただけることとなりました。

なお、「電子証明書の取得／更新」の際には、ブラウザ「Microsoft Edge」を「IE モード*」に切り替えのうえ、ご利用をお願いします。

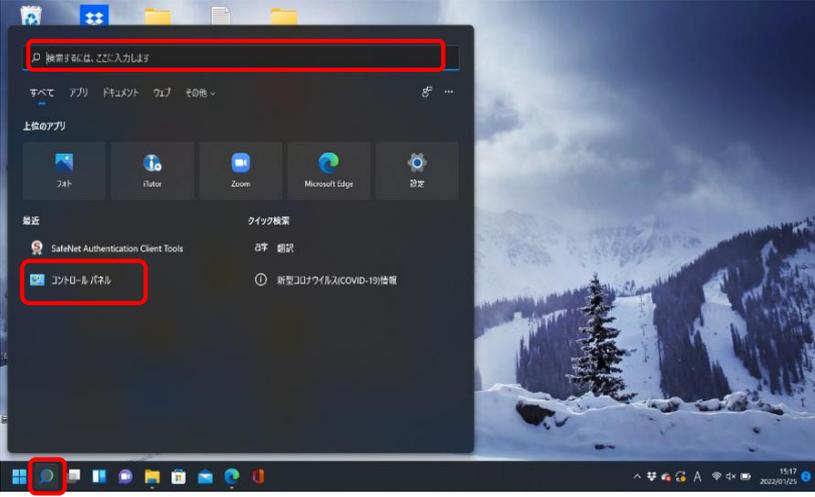
電子証明書の取得／更新方法の具体的な方法につきましては、以下の文言をクリックして手順をご参照ください。

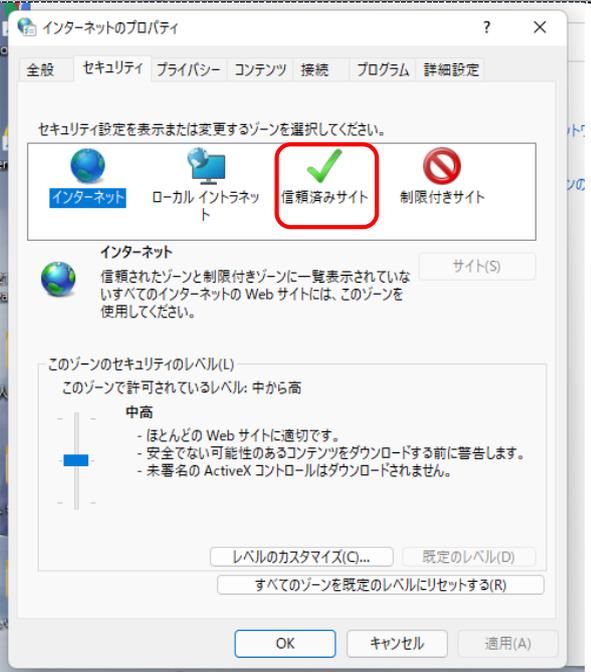
*IE モードとは、IE（Internet Explorer）でのみ表示が可能なホームページを Microsoft Edge で表示させる機能です。

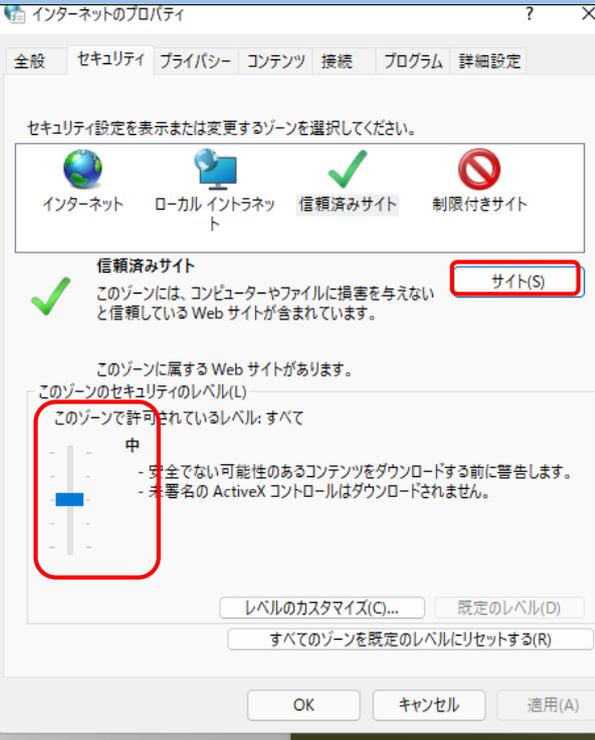
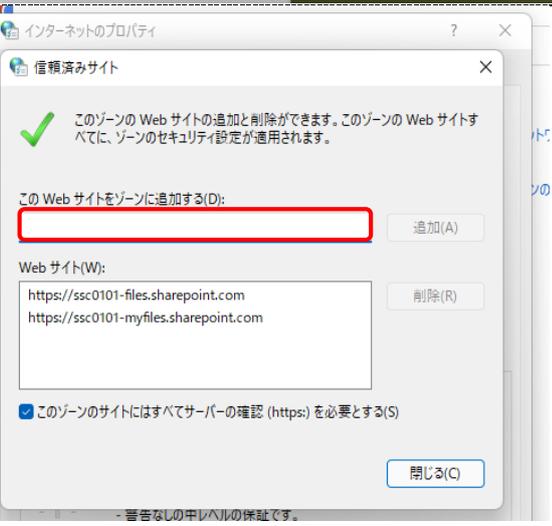
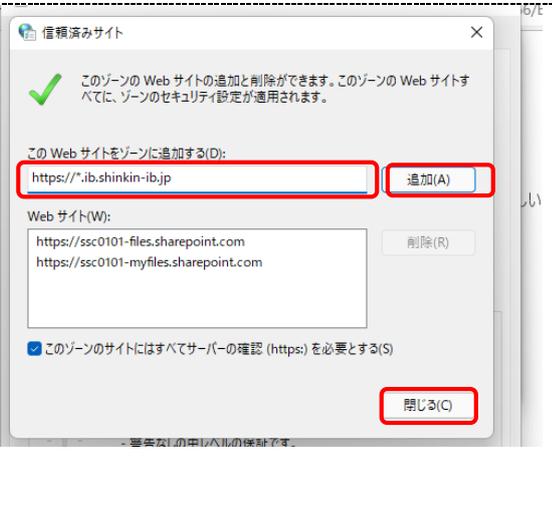
[■電子証明書の取得方法はこちら](#)

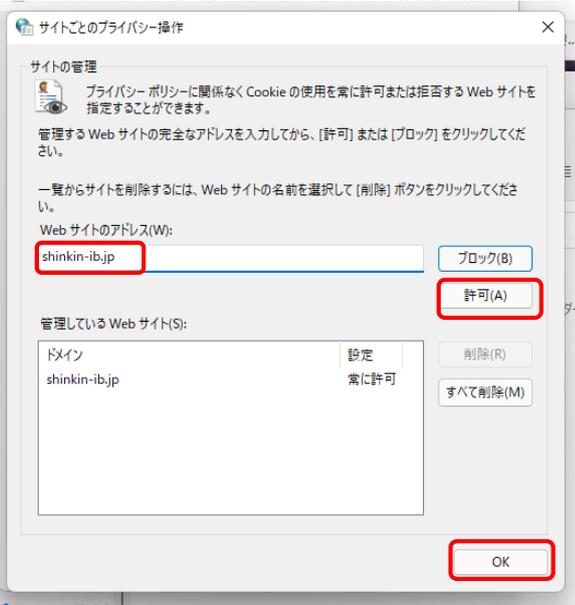
[■電子証明書の更新方法はこちら](#)

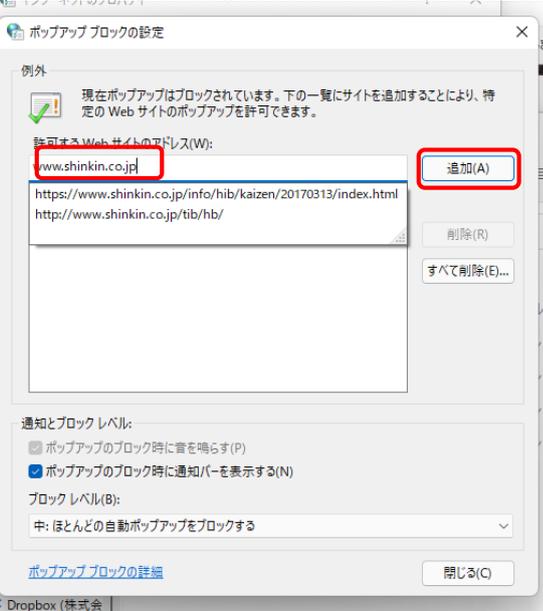
【Microsoft Edge (IE モード) における電子証明書の取得方法】

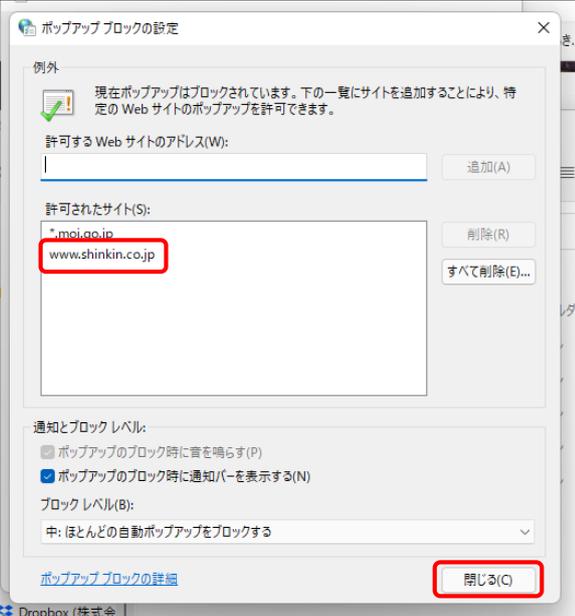
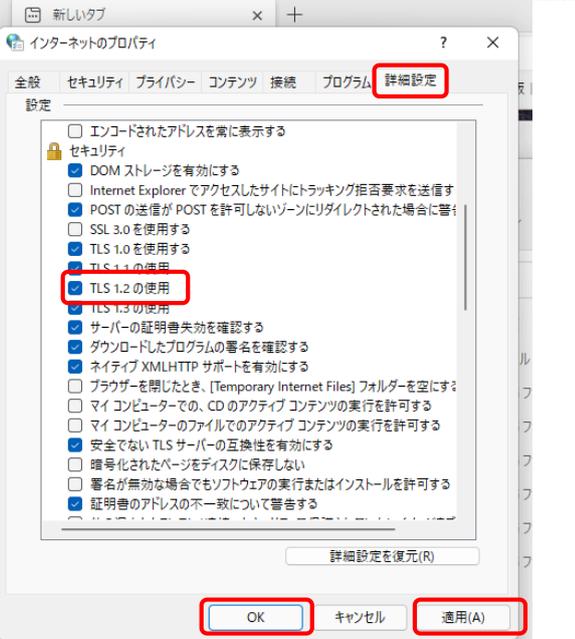
画面	操作
	<p>1. タスクバーの虫眼鏡アイコンをクリックして、コントロールパネルをクリックします。コントロールパネルが表示されていなければ検索して確認ください。</p>
	<p>2. 「ネットワークとインターネット」をクリックしてください。</p>
	<p>3. 「インターネットオプション」をクリックしてください。</p>

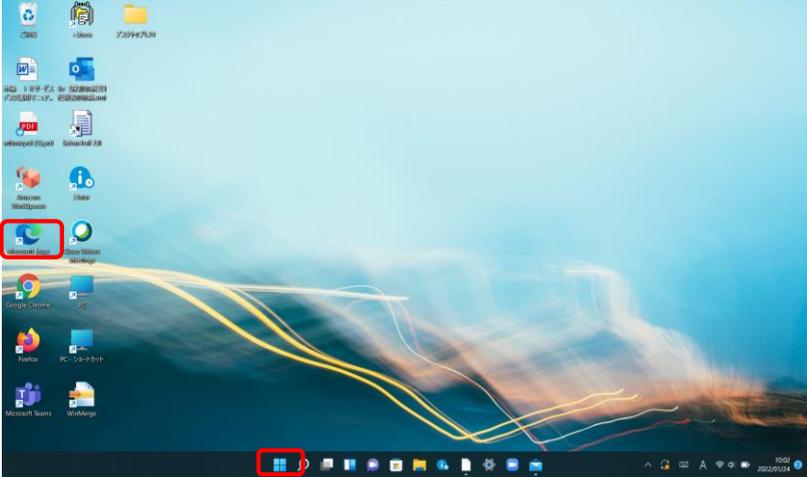
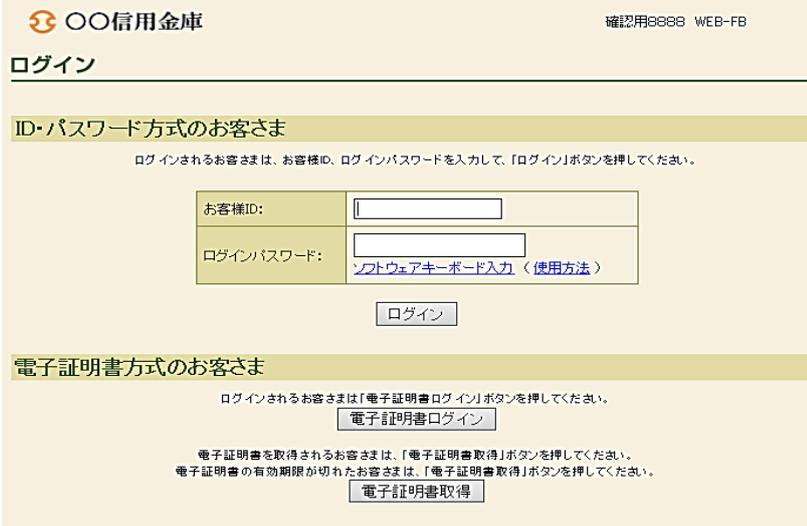
画面	操作
 <p>インターネットのプロパティ</p> <p>全般 セキュリティ プライバシー コンテンツ 接続 プログラム 詳細設定</p> <p>閲覧の履歴</p> <p>一時ファイル、履歴、Cookie、保存されたパスワード、および Web フォームの情報を削除します。</p> <p>削除(D)... 設定(S)</p> <p>デザイン</p> <p>色(O) 言語(L) フォント(N) ユーザー補助(E)</p> <p>OK キャンセル 適用(A)</p>	<p>4. インターネットプロパティの「セキュリティ」タブをクリックしてください。</p>
 <p>インターネットのプロパティ</p> <p>全般 セキュリティ プライバシー コンテンツ 接続 プログラム 詳細設定</p> <p>セキュリティ設定を表示または変更するゾーンを選択してください。</p> <p>インターネット ローカル イントラネット 信頼済みサイト 制限付きサイト</p> <p>インターネット</p> <p>信頼されたゾーンと制限付きゾーンに一覧表示されていないすべてのインターネットの Web サイトには、このゾーンを使用してください。</p> <p>このゾーンのセキュリティのレベル(L)</p> <p>このゾーンで許可されているレベル: 中から高</p> <p>中高</p> <p>- ほとんどの Web サイトに適切です。 - 安全でない可能性のあるコンテンツをダウンロードする前に警告します。 - 未署名の ActiveX コントロールはダウンロードされません。</p> <p>レベルのカスタマイズ(C)... 既定のレベル(D)</p> <p>すべてのゾーンを既定のレベルにリセットする(R)</p> <p>OK キャンセル 適用(A)</p>	<p>5. 「信頼済みサイト」をクリックしてください。</p>

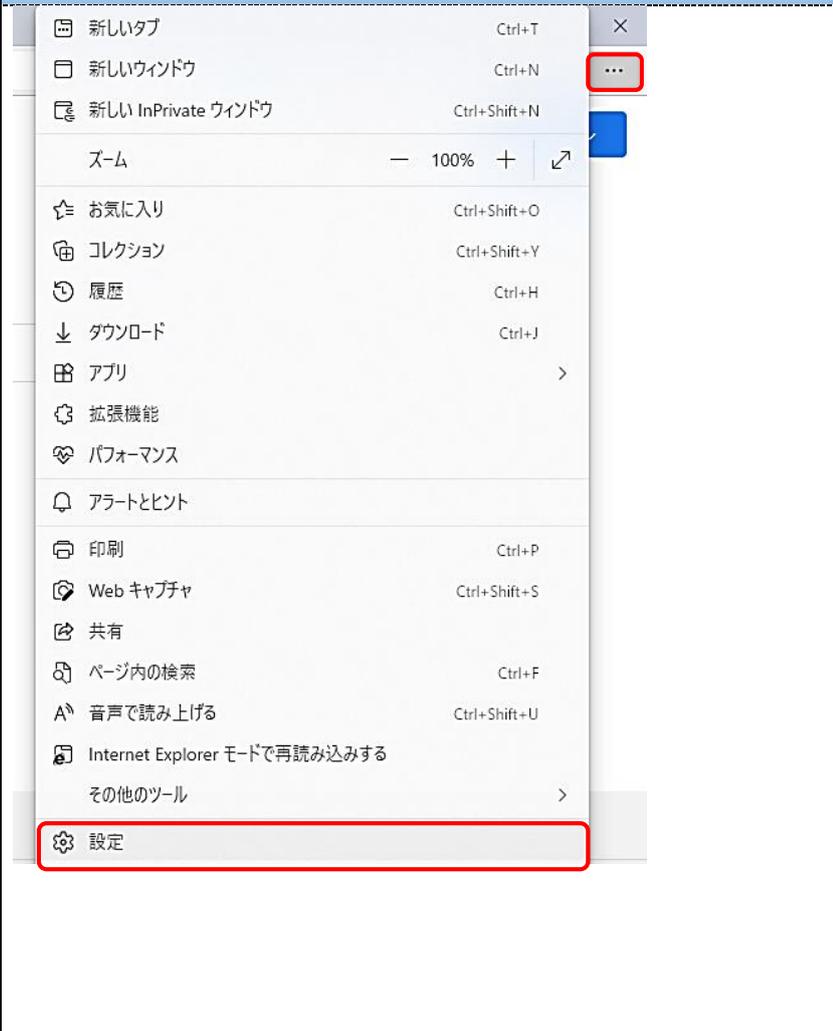
画面	操作
 <p>インターネットのプロパティ</p> <p>全般 セキュリティ プライバシー コンテンツ 接続 プログラム 詳細設定</p> <p>セキュリティ設定を表示または変更するゾーンを選択してください。</p> <p>インターネット ローカル イントラネット 信頼済みサイト 制限付きサイト</p> <p>信頼済みサイト サイト(S)</p> <p>このゾーンには、コンピューターやファイルに損害を与えないと信頼している Web サイトが含まれています。</p> <p>このゾーンに属する Web サイトがあります。</p> <p>このゾーンのセキュリティのレベル(L)</p> <p>このゾーンで許可されているレベル: すべて</p> <p>中</p> <ul style="list-style-type: none"> - 安全でない可能性のあるコンテンツをダウンロードする前に警告します。 - 未署名の ActiveX コントロールはダウンロードされません。 <p>レベルのカスタマイズ(C)... 既定のレベル(D)</p> <p>すべてのゾーンを既定のレベルにリセットする(R)</p> <p>OK キャンセル 適用(A)</p>	<p>6. 信頼済みサイトのゾーンのセキュリティレベルを「中」に設定後、「サイト」をクリックしてください。</p>
 <p>インターネットのプロパティ</p> <p>信頼済みサイト</p> <p>このゾーンの Web サイトの追加と削除ができます。このゾーンの Web サイトすべてに、ゾーンのセキュリティ設定が適用されます。</p> <p>この Web サイトをゾーンに追加する(D):</p> <p> 追加(A)</p> <p>Web サイト(W):</p> <p>https://ssc0101-files.sharepoint.com https://ssc0101-myfiles.sharepoint.com</p> <p>削除(R)</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> このゾーンのサイトにはすべてサーバーの確認 (https) を必要とする(S)</p> <p>閉じる(C)</p> <p>- 警告なしの中レベルの保証です。</p>	<p>7. 信頼済みサイトに下記 URL を追加してください。</p> <p>https://*.ib.shinkin-ib.jp</p>
 <p>信頼済みサイト</p> <p>このゾーンの Web サイトの追加と削除ができます。このゾーンの Web サイトすべてに、ゾーンのセキュリティ設定が適用されます。</p> <p>この Web サイトをゾーンに追加する(D):</p> <p>https://*.ib.shinkin-ib.jp 追加(A)</p> <p>Web サイト(W):</p> <p>https://ssc0101-files.sharepoint.com https://ssc0101-myfiles.sharepoint.com</p> <p>削除(R)</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> このゾーンのサイトにはすべてサーバーの確認 (https) を必要とする(S)</p> <p>閉じる(C)</p> <p>- 警告なしの中レベルの保証です。</p>	<p>8. 「追加」ボタンをクリックし、「閉じる」ボタンを押下してください。</p>

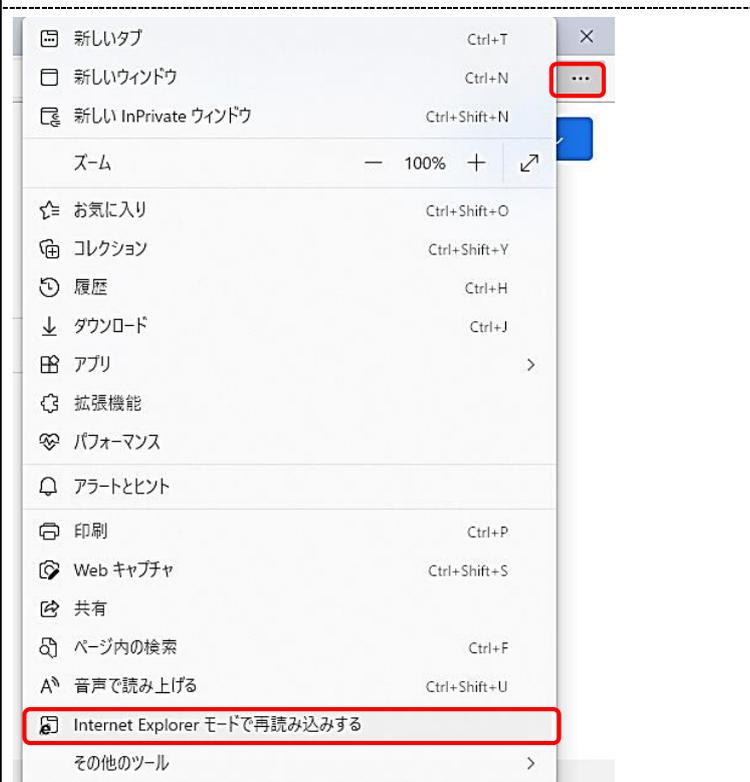
画面	操作
	<p>9. 「プライバシー」タブの「サイト」ボタンをクリックしてください。</p>
	<p>10. 「Web サイトのアドレス」の入力欄に、下記 URL を入力します。（半角）</p> <p style="text-align: center;">shinkin-ib.jp</p> <p>「許可」ボタンをクリック後、「OK」を押下してください。</p>

画面	操作
 <p>インターネットのプロパティ</p> <p>全般 セキュリティ プライバシー コンテンツ 接続 プログラム 詳細設定</p> <p>設定</p> <p>ポップアップブロック</p> <p>ほとんどのポップアップウィンドウの表示を無効にします</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> ポップアップブロックを有効にする(B)</p> <p>設定(E)</p> <p>OK キャンセル 適用(A)</p>	<p>11. 「プライバシー」タブの「ポップアップブロックを有効にする」が有効（チェックあり）であることを確認します。「設定」ボタンをクリックしてください。</p>
 <p>ポップアップブロックの設定</p> <p>例外</p> <p>現在ポップアップはブロックされています。下の一覧にサイトを追加することにより、特定の Web サイトのポップアップを許可できます。</p> <p>許可する Web サイトのアドレス(W):</p> <p>www.shinkin.co.jp</p> <p>https://www.shinkin.co.jp/info/hib/kaizen/20170313/index.html</p> <p>http://www.shinkin.co.jp/tib/hb/</p> <p>追加(A)</p> <p>削除(R)</p> <p>すべて削除(E)...</p> <p>通知とブロックレベル:</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> ポップアップのブロック時に音を鳴らす(P)</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> ポップアップのブロック時に通知バーを表示する(N)</p> <p>ブロックレベル(B):</p> <p>中: ほとんどの自動ポップアップをブロックする</p> <p>ポップアップブロックの詳細</p> <p>閉じる(C)</p>	<p>12. 「許可する Web サイトのアドレス」の入力欄に下記 URL を入力します。</p> <p>www.shinkin.co.jp</p> <p>「追加」ボタンをクリックしてください。</p>

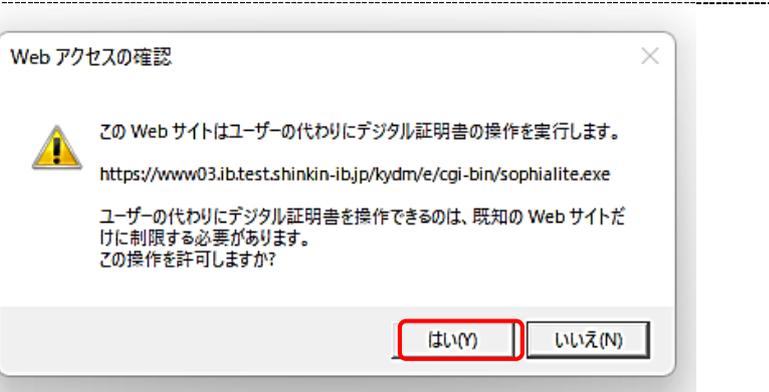
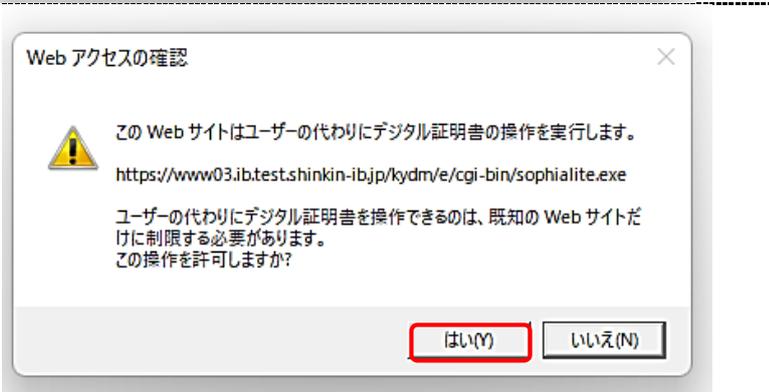
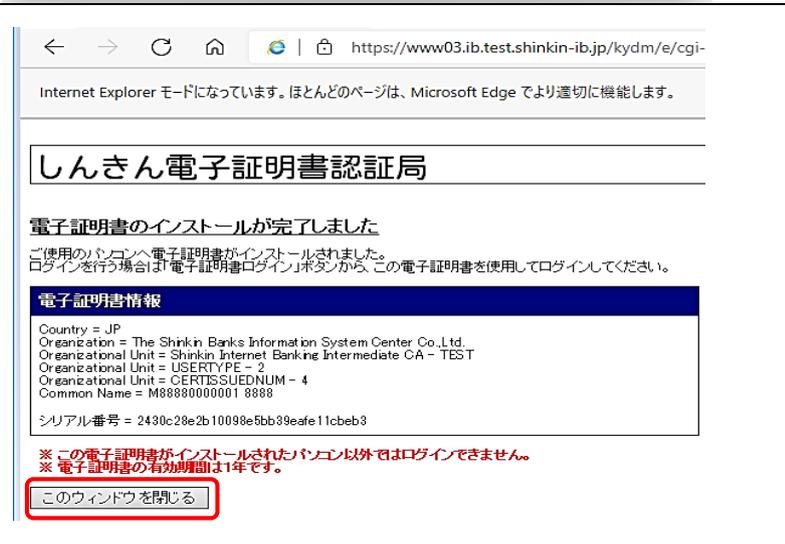
画面	操作
 <p>ポップアップブロックの設定</p> <p>例外</p> <p>現在ポップアップはブロックされています。下の一覧にサイトを追加することにより、特定の Web サイトのポップアップを許可できます。</p> <p>許可する Web サイトのアドレス(W):</p> <p>追加(A)</p> <p>許可されたサイト(S):</p> <p>*mci.co.jp</p> <p>www.shinkin.co.jp</p> <p>削除(R)</p> <p>すべて削除(E)...</p> <p>通知とブロックレベル:</p> <p><input type="checkbox"/> ポップアップのブロック時に音を鳴らす(P)</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> ポップアップのブロック時に通知バーを表示する(N)</p> <p>ブロックレベル(B):</p> <p>中: ほとんどの自動ポップアップをブロックする</p> <p>ポップアップブロックの詳細</p> <p>閉じる(C)</p>	<p>13. 「許可されたサイト」に「www.shinkin.co.jp」が登録されたことを確認し、「閉じる」ボタンをクリックしてください。</p>
 <p>インターネットのプロパティ</p> <p>全般 セキュリティ プライバシー コンテンツ 接続 プログラム 詳細設定</p> <p>設定</p> <p><input type="checkbox"/> エンコードされたアドレスを常に表示する</p> <p>セキュリティ</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> DOM ストレージを有効にする</p> <p><input type="checkbox"/> Internet Explorer でアクセスしたサイトにトラッキング拒否要求を送信す</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> POST の送信が POST を許可しないゾーンにリダイレクトされた場合に警告</p> <p><input type="checkbox"/> SSL 3.0 を使用する</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> TLS 1.0 を使用する</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> TLS 1.2 の使用</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> TLS 1.1 の使用</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> TLS 1.3 の使用</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> サーバーの証明書失効を確認する</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> ダウンロードしたプログラムの署名を確認する</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> ネイティブ XMLHTTP サポートを有効にする</p> <p><input type="checkbox"/> ブラウザーを閉じたとき、[Temporary Internet Files] フォルダを空にする</p> <p><input type="checkbox"/> マイコンピュータでの、CD のアクティブ コンテンツの実行を許可する</p> <p><input type="checkbox"/> マイコンピュータのファイルでのアクティブ コンテンツの実行を許可する</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 安全でない TLS サーバーの互換性を有効にする</p> <p><input type="checkbox"/> 暗号化されたページをディスクに保存しない</p> <p><input type="checkbox"/> 署名が無効な場合でもソフトウェアの実行またはインストールを許可する</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 証明書のアドレスの不一致について警告する</p> <p>詳細設定を復元(R)</p> <p>OK キャンセル 適用(A)</p>	<p>14. 「詳細設定」タブをクリックしてください。「TLS1.2 の使用」にチェックを入れます。「適用」ボタンをクリックし、「OK」ボタンを押下してください。</p>

画面	操作
	<p>15. ホームボタンやアプリ一覧から、ブラウザMicrosoft Edge を起動してください。</p>
	<p>16. ブラウザーMicrosoft Edge にて、豊橋信用金庫の HP を開き、ログイン画面に遷移してください。</p>

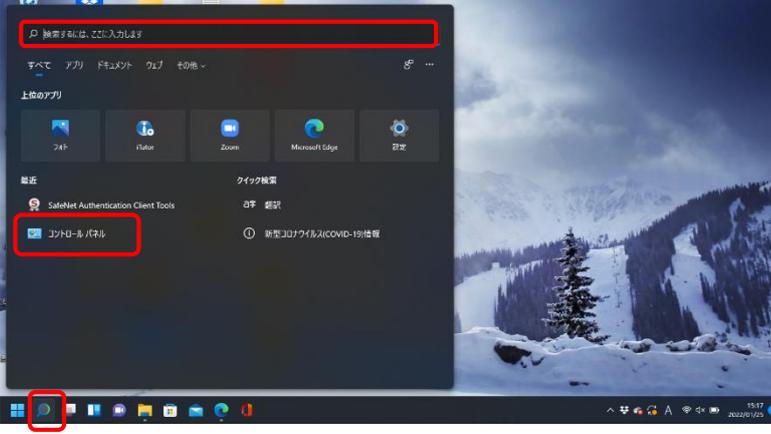
画面	操作
 <p>The screenshot shows the Microsoft Edge application menu. The '設定' (Settings) option at the bottom is highlighted with a red rectangle. Above it, the '...' (More) option is also highlighted with a red rectangle.</p>	<p>17. 右上の「…」をクリックし、メニューから「設定」をクリックしてください。</p>
 <p>The screenshot shows the Microsoft Edge Settings page. The left sidebar contains a list of settings categories. The '既定のブラウザー' (Default browser) option is highlighted with a red rectangle.</p>	<p>18. 「設定」のタブが新しく表示されます。「既定のブラウザー」をクリックしてください。</p>

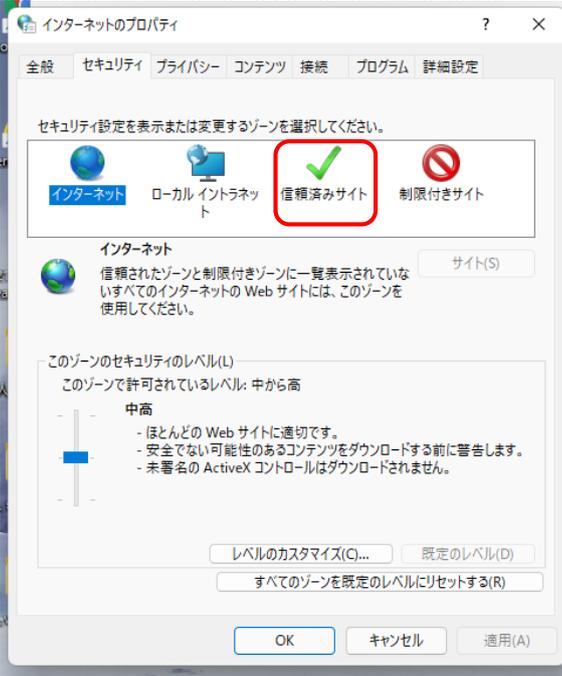
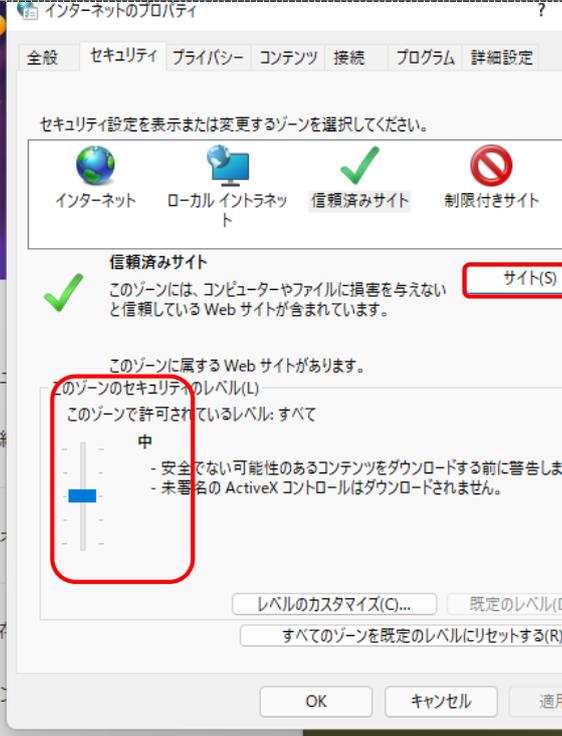
画面	操作
 <p>既定のブラウザ</p> <p>Microsoft Edge を既定のブラウザにする</p> <p>既定に設定する</p> <p>Internet Explorer の互換性</p> <p>Internet Explorer に Microsoft Edge でサイトを開かせる</p> <p>互換性のないサイトのみ</p> <p>Internet Explorer モードでサイトの再読み込みを許可</p> <p>許可</p> <p>再起動</p>	<p>19. 「Internet Explorer モードでサイトの再読み込みを許可」にて、「許可」をクリックしてください。</p>
 <p>既定のブラウザ</p> <p>Microsoft Edge を既定のブラウザにする</p> <p>既定に設定する</p> <p>Internet Explorer の互換性</p> <p>Internet Explorer に Microsoft Edge でサイトを開かせる</p> <p>互換性のないサイトのみ</p> <p>Internet Explorer モードでサイトの再読み込みを許可</p> <p>許可</p> <p>再起動</p> <p>追加</p>	<p>20. 「再起動」ボタンをクリックし、ブラウザを再起動してください。</p>
 <p>新しいタブ Ctrl+T</p> <p>新しいウィンドウ Ctrl+N</p> <p>新しい InPrivate ウィンドウ Ctrl+Shift+N</p> <p>ズーム 100%</p> <p>お気に入り Ctrl+Shift+O</p> <p>コレクション Ctrl+Shift+Y</p> <p>履歴 Ctrl+H</p> <p>ダウンロード Ctrl+J</p> <p>アプリ</p> <p>拡張機能</p> <p>パフォーマンス</p> <p>アラートとヒント</p> <p>印刷 Ctrl+P</p> <p>Web キャプチャ Ctrl+Shift+S</p> <p>共有</p> <p>ページ内の検索 Ctrl+F</p> <p>音声で読み上げる Ctrl+Shift+U</p> <p>Internet Explorer モードで再読み込みする</p> <p>その他のツール</p>	<p>21. 「既定のブラウザ」が開かれている「設定」のタブを閉じてください。</p> <p>22. 豊橋信用金庫の HP 画面を表示して、ログイン画面に遷移してください。</p> <p>23. ブラウザー右上の「…」をクリックし、メニュー内の「Internet Explorer モードで再読み込みする」をクリックしてください。</p>

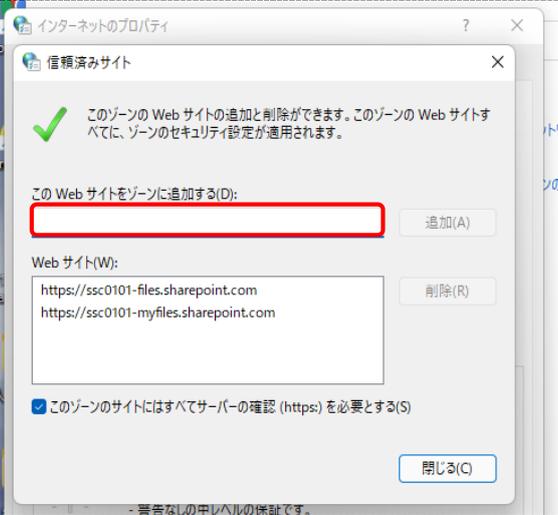
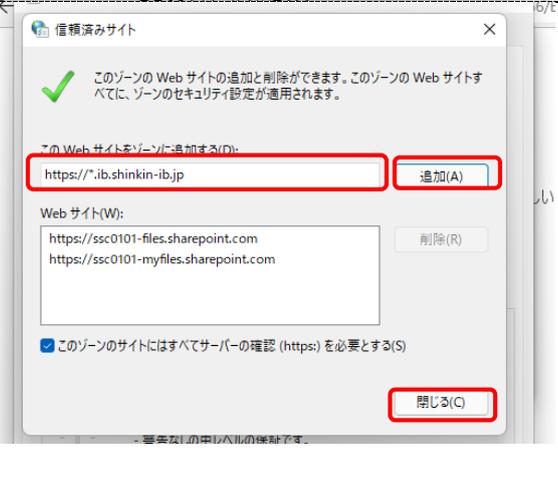
画面	操作
	<p>24. ポップアップ画面にて「このページは Internet Explorer モードで開かれています」が表示されたら、「完了」ボタンをクリックしてください。</p>
	<p>25. ブラウザー Microsoft Edge (IE モード) になっていることを確認 (アドレスバーの左に Internet Explorer のアイコン「」が表示) してください。「電子証明書取得」ボタンをクリックしてください。</p>
	<p>26. 「電子証明書取得」画面が、ブラウザ Microsoft Edge (IE モード) にて表示されていることを確認 (アドレスバーの左に Internet Explorer のアイコン「」が表示) してください。</p> <p>27. お客様 ID / ログインパスワードを入力した上で「取得」ボタンをクリックしてください。</p>

画面	操作
	<p>28. 「電子証明書取得開始」画面にて、「取得」をクリックしてください。</p>
	<p>29. 「Web アクセスの確認」画面の「はい」をクリックしてください。</p>
	<p>30. 「Web アクセスの確認画面」の「はい」をクリックしてください。</p>
	<p>31. 左図のような画面が表示されれば、電子証明書取得が完了しました。</p> <p>32. 「このウィンドウを閉じる」をクリックしてください。</p>

【Microsoft Edge (IE モード) における電子証明書の更新方法】

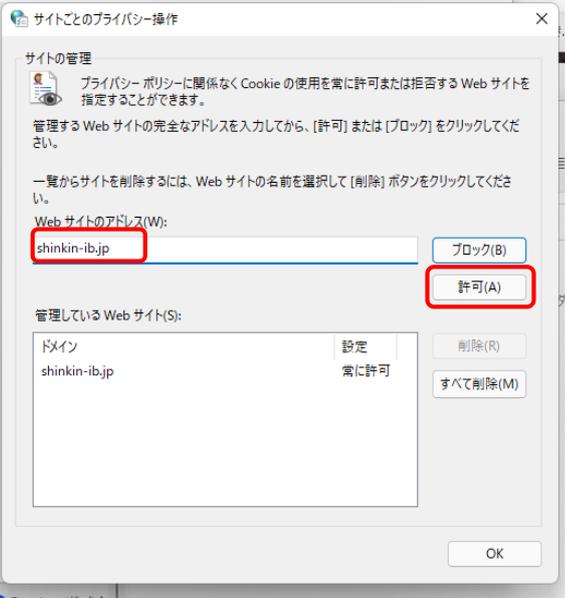
画像	操作
	<p>1. タスクバーの虫眼鏡アイコンをクリックして、コントロールパネルを開いてください。表示されていない場合は検索して確認ください。</p>
	<p>2. 「ネットワークとインターネット」を選択してください。</p>
	<p>3. 「インターネットオプション」を選択してください。</p>

画像	操作
	<p>4. 「インターネットプロパティ」の「セキュリティ」タブを選択してください。</p>
	<p>5. 「信頼済みサイト」を選択してください。</p>
	<p>6. 信頼済みサイトのゾーンのセキュリティレベルを「中」に設定後、「サイト」を選択してください。</p>

画像	操作
	<p>7. 「この Web サイトをゾーンに追加する」の入力欄に下記 URL を入力してください。</p> <p><code>https://*.ib.shinkin-ib.jp</code></p>
	<p>8. 「追加」を選択し、「閉じる」ボタンを押下してください。</p>
	<p>9. 「プライバシー」タブの「サイト」ボタンを選択してください。</p>

画像

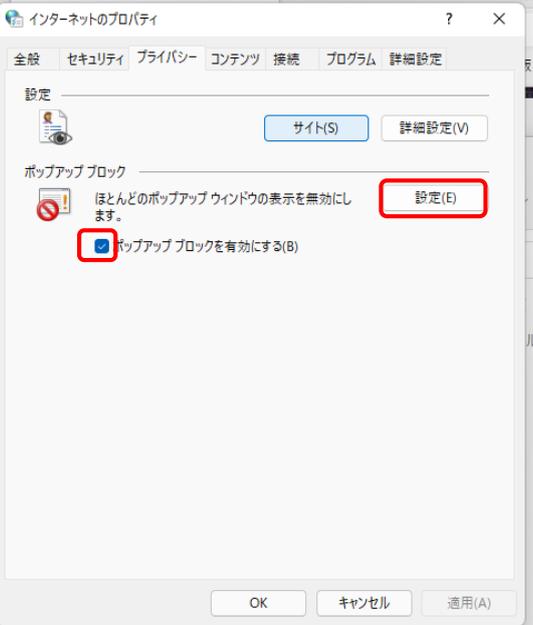
操作



10. 「Webサイトのアドレス」の入力欄に、下記 URL を入力します。(半角)

shinkin-ib.jp

「許可」ボタンを選択後、「OK」を押下してください。

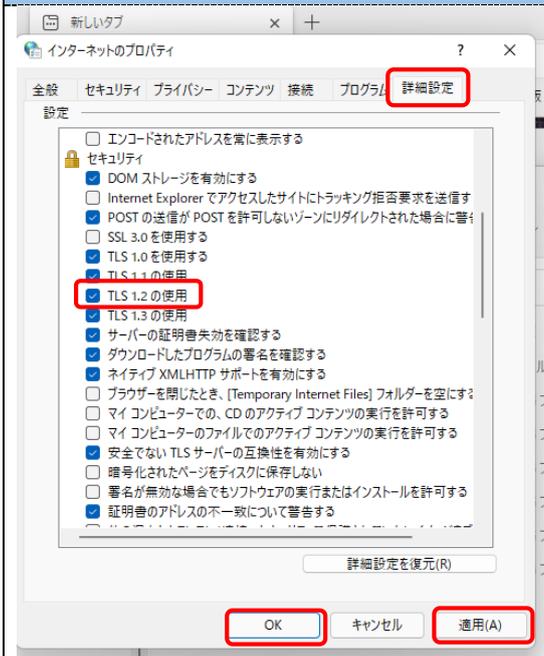


11. 「プライバシー」タブの「ポップアップブロックを有効にする」が有効（チェックあり）であることを確認、「設定」ボタンを選択してください。

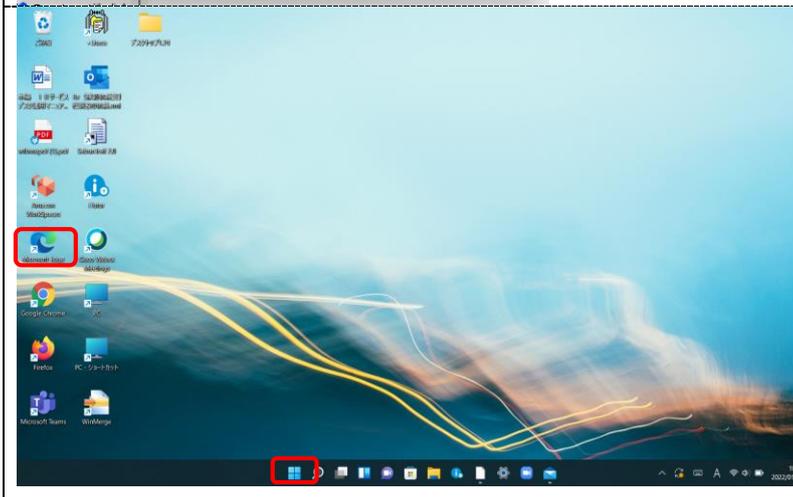
画像	操作
	<p>12. 「許可する Web サイトのアドレス」の入力欄に下記 URL を入力します。</p> <p>www.shinkin.co.jp</p> <p>「追加」ボタンを選択してください。</p>
	<p>13. 「許可されたサイト」に「www.shinkin.co.jp」が登録されたことを確認し、「閉じる」ボタンを選択してください。</p>

画像

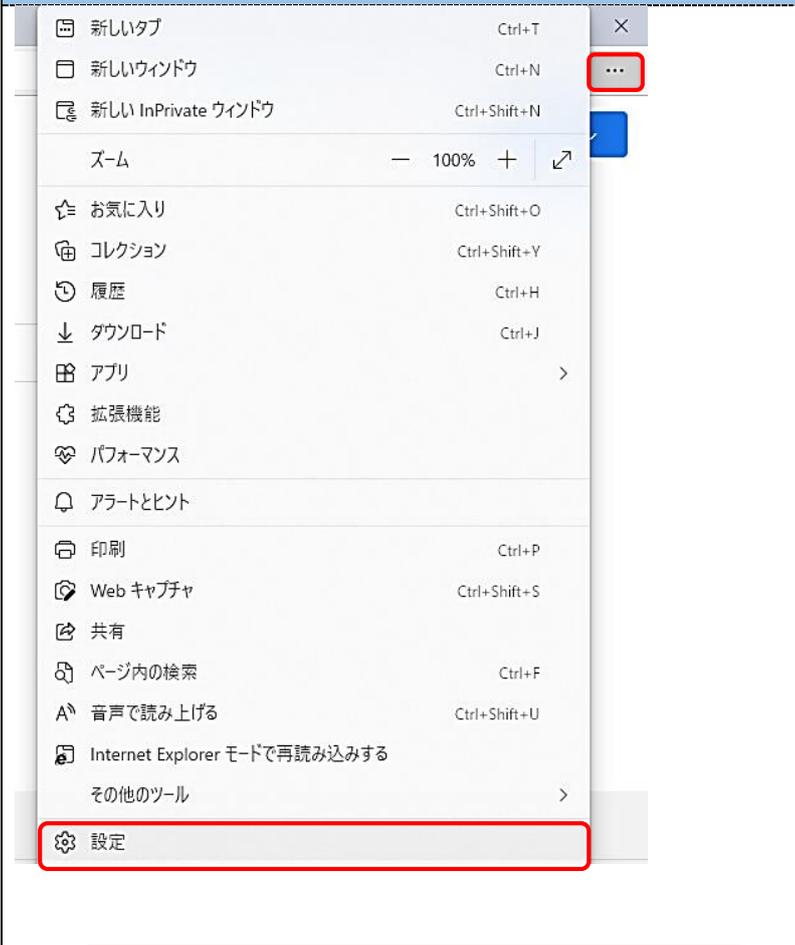
操作

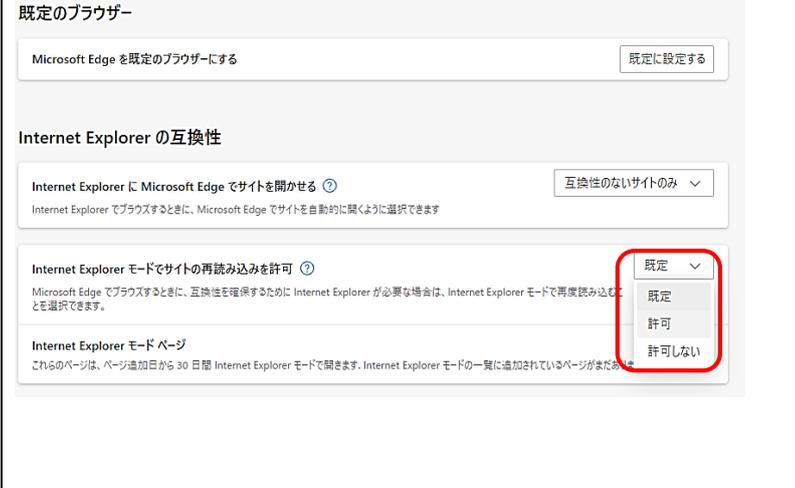
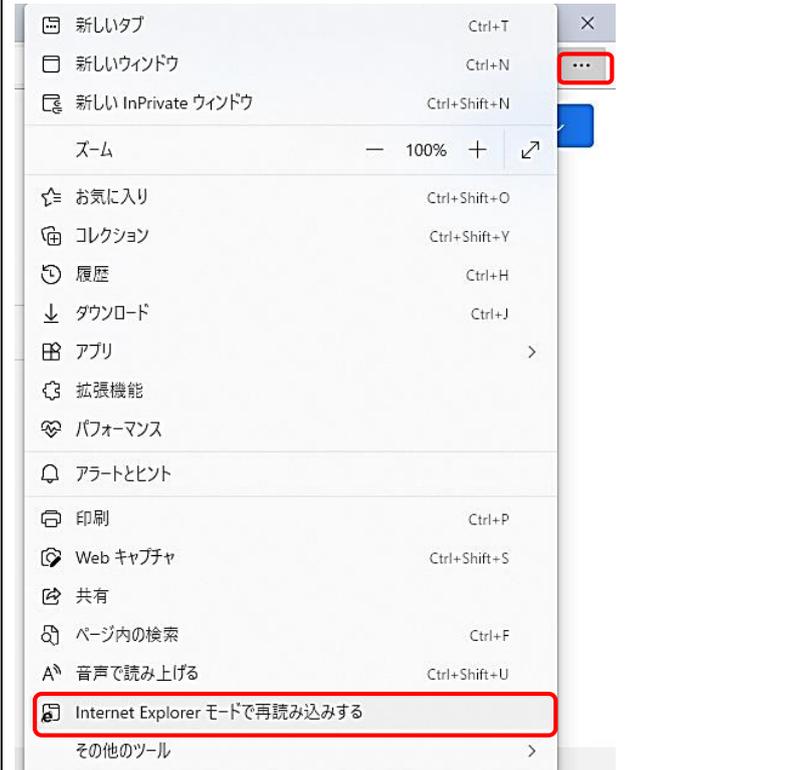


14. 「詳細設定」タブを選択してください。
「TLS1.2 の使用」にチェックを入れます。「適用」ボタンを選択し、「OK」ボタンを押下してください。

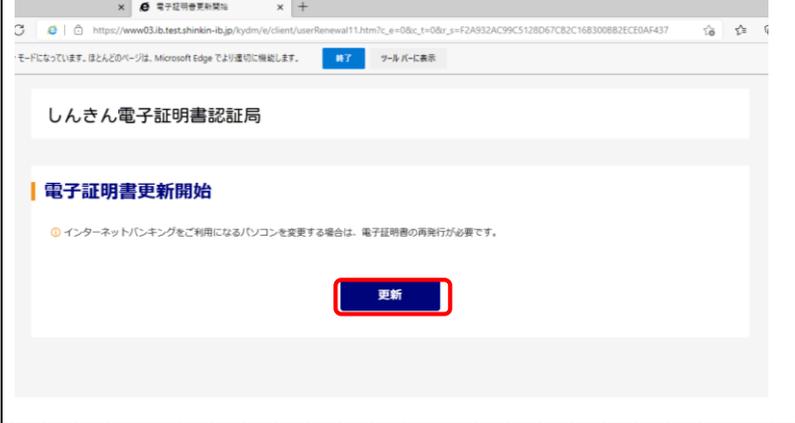
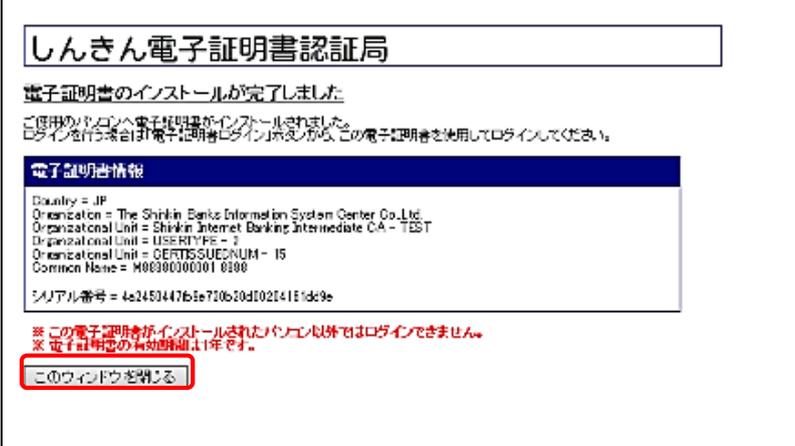


15. ホームボタンやアプリ一覧から、ブラウザ –Microsoft Edge を起動してください。

画像	操作
 <p>The image shows the Microsoft Edge application menu. The '設定' (Settings) option at the bottom is highlighted with a red rectangle. Above it, the '...' (More) option is also highlighted with a red rectangle.</p>	<p>16. ブラウザー Microsoft Edge にて、豊橋信用金庫の HP を開き、ログイン画面に遷移してください。</p> <p>17. 右上の「…」を選択し、メニューから「設定」を選択してください。</p>
 <p>The image shows the Microsoft Edge Settings page. The '既定のブラウザー' (Default browser) option in the left sidebar is highlighted with a red rectangle. The main content area shows the '既定のブラウザー' (Default browser) section with a '既定のブラウザー' (Default browser) button.</p>	<p>18. 「設定」のタブが新しく表示されます。「既定のブラウザー」を選択してください。</p>

画像	操作
 <p>既定のブラウザー</p> <p>Microsoft Edge を既定のブラウザーにする 既定に設定する</p> <p>Internet Explorer の互換性</p> <p>Internet Explorer に Microsoft Edge でサイトを開かせる 互換性のないサイトのみ</p> <p>Internet Explorer モードでサイトの再読み込みを許可 既定</p> <p>Microsoft Edge でブラウズするときに、互換性を確保するために Internet Explorer が必要な場合は、Internet Explorer モードで再度読み込むことを選択できます。</p> <p>Internet Explorer モード ページ</p> <p>これらのページは、ページ追加日から 30 日間 Internet Explorer モードで開きます。Internet Explorer モードの一覧に追加されているページがまだありません。</p>	<p>19. 「Internet Explorer モードでサイトの再読み込みを許可」を、「許可」を選択してください。</p>
 <p>既定のブラウザー</p> <p>Microsoft Edge を既定のブラウザーにする 既定に設定する</p> <p>Internet Explorer の互換性</p> <p>Internet Explorer に Microsoft Edge でサイトを開かせる 互換性のないサイトのみ</p> <p>Internet Explorer モードでサイトの再読み込みを許可 許可</p> <p>Microsoft Edge でブラウズするときに、互換性を確保するために Internet Explorer が必要な場合は、Internet Explorer モードで再度読み込むことを選択できます。</p> <p>この設定の変更を有効にするには、ブラウザーを再起動してください 再起動</p> <p>Internet Explorer モード ページ 追加</p> <p>これらのページは、ページ追加日から 30 日間 Internet Explorer モードで開きます。Internet Explorer モードの一覧に追加されているページがまだありません。</p>	<p>20. 「再起動」ボタンを選択し、ブラウザーを再起動してください。</p>
 <p>新しいタブ Ctrl+T</p> <p>新しいウィンドウ Ctrl+N</p> <p>新しい InPrivate ウィンドウ Ctrl+Shift+N</p> <p>ズーム 100%</p> <p>お気に入り Ctrl+Shift+O</p> <p>コレクション Ctrl+Shift+Y</p> <p>履歴 Ctrl+H</p> <p>ダウンロード Ctrl+J</p> <p>アプリ</p> <p>拡張機能</p> <p>パフォーマンス</p> <p>アラートとヒント</p> <p>印刷 Ctrl+P</p> <p>Web キャプチャ Ctrl+Shift+S</p> <p>共有</p> <p>ページ内の検索 Ctrl+F</p> <p>音声で読み上げる Ctrl+Shift+U</p> <p>Internet Explorer モードで再読み込みする</p> <p>その他のツール</p>	<p>21. 「既定のブラウザー」が開かれている「設定」のタブを閉じてください。</p> <p>22. 豊橋信用金庫の HP を開き、ログイン画面に遷移してください。</p> <p>23. ブラウザー右上の「…」を選択し、メニュー内の「Internet Explorer モードで再読み込みする」を選択してください。</p>

画像	操作
	<p>24. ポップアップ画面にて「このページは Internet Explorer モードで開かれています」が表示されたら、「完了」ボタンを選択してください。</p>
	<p>25. ブラウザー Microsoft Edge (IE モード) になっていることを確認 (アドレスバーの左に Internet Explorer のアイコン「」が表示) してください。</p> <p>26. 「電子証明書ログイン」ボタンを選択して、インターネットバンキングにログインしてください。</p>
	<p>27. 「重要なお知らせ画面」の「電子証明書の更新はこちら」を選択してください。</p>

画像	操作
	<p>28. 「電子証明書更新開始」画面にて、「更新」を選択してください。</p>
	<p>29. 「Web アクセスの確認」画面の「はい」を選択してください。</p>
	<p>30. 「Web アクセスの確認」画面の「はい」を選択してください。</p>
	<p>31. 左図のような画面が表示されれば、電子証明書更新が完了しました。</p> <p>32. 「このウィンドウを閉じる」を選択してください。</p>